

## コレマンアブラバチ剤

有効成分：コレマンアブラバチ羽化成虫 250頭/ボトル

その他の成分：植物片

性状：淡褐色細片および黒色寄生蜂

包装：100ml クラフト紙入り

### 使用上の注意事項

- 本剤はアブラムシ類に寄生する天敵コレマンアブラバチの寄生蜂(マミー)および羽化成虫をボトルに封入した製剤である。
- コレマンアブラバチの生存日数は短いので、入手後直ちに使用を開始し、使い切ること。
- 放飼は、アブラムシ類の発生している作物の株元で開封し、直接日光が当たらない株元の地表面に7日間継続してボトルを静置しておこなうこと。なお、コレマンアブラバチは日中に放飼すると施設の天井に集まる習性があるので、夕方に放飼することが望ましい。
- アブラムシ類の生息密度が高くなってからの放飼では十分な効果が得られないことがあるので、アブラムシ類がまだ低密度で散見された時点で最初の放飼をすること。
- 天敵としてコレマンアブラバチが有効な密度(1㎡当たり1~2頭)を保つため、アブラムシ類の発生初期より約1週間間隔で数回放飼することが望ましい。
- 本剤の使用中は、日中の施設内の平均室温を20~30℃に保つことが望ましい。
- ジャガイモヒゲナガアブラムシ等の大型アブラムシに対しては、効果が得られないので、当該アブラムシの防除を目的とした使用は避けること。
- コレマンアブラバチの活動に影響を及ぼす恐れがあるので、本剤の放飼前後の薬剤散布は避けること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 容器、空袋等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理すること。

# 天敵

農林水産省登録  
第20885号

コレトップ

# Cole- Top

コレマンアブラバチ剤

### 貯蔵上の注意事項

- 本剤は天敵生物であり、生存日数が短いので、入手後直ちに使用し、保存しないこと。

### 適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量
野菜類 (施設栽培)	アブラムシ類	4~8ボトル/10a (1,000~2,000頭)

使用時期	使用回数	使用方法	コレマンアブラバチを含む農薬の総使用回数
発生初期	—	放飼	—

### 最終有効年月

入手後直ちに使用すること

### 販売

株式会社アグリセクト  
茨城県稲敷市沼田 2629-1

### 製造

株式会社アグリ総研 稲敷事業所  
茨城県稲敷市沼田 2629-1

